

第 2 次スポーツ推進計画の策定経過等について

1 これまでの策定経過について

【計画策定委員会(庁内課長級)】

回	日 程	検 討 内 容
第 1 回	令和元年 5 月 13 日（月）	○スポーツ推進計画の進捗状況について ○立川市民のスポーツに関する意識調査の設問内容等について ○第 2 次スポーツ推進計画の策定方針等について
第 2 回	令和元年 11 月 11 日（月）	○計画策定の経過等について ○第 2 次スポーツ推進計画（たたき台）について

【計画策定委員会幹事会（庁内係長級）】

回	日 程	検 討 内 容
第 1 回	令和元年 5 月 17 日（金）	○スポーツ推進計画の進捗状況について ○立川市民のスポーツに関する意識調査の設問内容等について ○第 2 次スポーツ推進計画の策定方針等について
第 2 回	令和元年 7 月 1 日（月）	○立川市民のスポーツに関する意識調査結果（速報版）について ○第 2 次スポーツ推進計画の取組内容等について
第 3 回	令和元年 8 月 8 日（木）	○第 2 次スポーツ推進計画の取組内容等について ○第 2 次スポーツ推進計画の体系と構成（案）について
第 4 回	令和元年 10 月 31 日（木）	○第 2 次スポーツ推進計画（たたき台）について

※ 計画策定委員会幹事会は 4 回で終了。

【スポーツ推進審議会】

回	日 程	検 討 内 容
第 1 回	令和元年 7 月 2 日（火）	○第 2 次スポーツ推進計画の策定方針等について ○スポーツ推進計画の進捗状況について ○立川市民のスポーツに関する意識調査について

回	日 程	検 討 内 容
第2回	令和元年 9月3日(火)	○他自治体のスポーツ実施率について ○スポーツ推進計画の実施状況と課題、次期計画の方向性等について ○第2次スポーツ推進計画の体系等について
第3回	令和元年 12月10日(火)	○第2次スポーツ推進計画(たたき台)について

2 今後の予定について

【教育委員会定例会】

回	日 程	検 討 内 容
第1回	令和2年 1月9日(木)	○第2次スポーツ推進計画(たたき台)について

【スポーツ推進審議会】

回	日 程	検 討 内 容
第4回	令和2年 1月14日(火)	○第2次スポーツ推進計画素案(案)について

【計画策定委員会(庁内課長級)】

回	日 程	検 討 内 容
第3回	令和2年 1月22日(水)	○第2次スポーツ推進計画素案(案)について

【政策会議】

回	日 程	検 討 内 容
	令和2年 2月6日(木) 【予定】	○第2次スポーツ推進計画素案(案)について

平成31年度立川市スポーツ推進審議会委員名簿

(任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日)

	氏名	推薦団体(役職)	委員歴
○	河内 勝正	特定非営利活動法人 立川市体育協会 (会長)	二期目
	井美 万里子	立川市スポーツ推進委員協議会 (高松町体育会)	一期目
	菊池 修	立川市立小学校長会 (第九小学校校長)	一期目
	水越 伸朗	立川市立中学校長会 (立川第八中学校校長)	一期目
◎	秋山 エリカ	体育専門学者 (東京女子体育大学 教授)	三期目
	永島 康雄	立川市自治会連合会 (理事)	一期目
	高橋 節子	立川市子ども会連合会 (庶務)	一期目
	市川 利夫	立川市老人クラブ連合会 (体育部副部長)	二期目
	森川 良行	一般社団法人立川市医師会 (小児・学校保健・公衆衛生対策委員会委員)	一期目
	西村 修二	東京都多摩立川保健所 (企画調整課長)	一期目
	砺波 正博	市民委員	一期目
	渡邊 健太	市民委員	一期目

※◎は会長
○は副会長

スポーツ推進計画策定委員会名簿

<計画策定委員会>

令和元年9月1日現在

	所属・役職	氏名
委員長	産業文化スポーツ部長	矢ノ口 美穂
副委員長	スポーツ振興課長	高木 健一
委員	総合政策部企画政策課長	大塚 正也
委員	財務部財政課長	齋藤 真志
委員	産業文化スポーツ部産業観光課長	奥野 武司
委員	産業文化スポーツ部 オリンピック・パラリンピック準備室長	下河辺 康
委員	子ども家庭部子ども育成課長	竹内 佳浩
委員	福祉保健部福祉総務課長	亀井 寿美子
委員	福祉保健部障害福祉課長	茅沼 孝治
委員	福祉保健部健康づくり担当課長	田村 信行
委員	教育委員会事務局教育部指導課長	前田 元
委員	教育委員会事務局教育部 生涯学習推進センター長	五十嵐 誠

【以上12名】

スポーツ推進計画策定委員会幹事会名簿

令和元年7月1日現在

	所属・役職	氏名
幹事長	スポーツ振興課長	高木 健一
幹事	産業文化スポーツ部産業観光課観光振興係長	津崎 政人
幹事	産業文化スポーツ部スポーツ振興課管理係長	加藤 英樹
幹事	産業文化スポーツ部スポーツ振興課スポーツ振興係長	有馬 理
幹事	産業文化スポーツ部オリンピック・パラリンピック準備室準備係長	榛澤 尚武
幹事	子ども家庭部子ども育成課青少年係長	山部 一成
幹事	福祉保健部福祉総務課生きがづくり係長	松永 則夫
幹事	福祉保健部障害福祉課障害福祉第一係長	塩塚 晃
幹事	福祉保健部健康推進課保健事業係長	田井 信次
幹事	教育委員会事務局教育部指導課指導係長	小林 直弘
幹事	教育委員会事務局教育部生涯学習推進センター管理係長	新藤 博

【以上11名】

立川市第2次スポーツ推進計画（たたき台）の概要

令和2年1月9日（木）
教育委員会定例会資料2
産業文化スポーツ部スポーツ振興課

1 計画の概要

スポーツ推進計画とは

○スポーツ基本法第10条第2項に基づく「地方スポーツ推進計画」
○地方公共団体の長が地方スポーツ推進計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、当該地方公共団体の教育委員会の意見を聴かなければならない。

計画の位置付け

○立川市第4次長期総合計画後期基本計画(R2-R6)の「施策 スポーツの推進」を具体化する個別計画
※国の「第2期スポーツ基本計画」(平成29(2017)年4月策定)及び東京都の「東京都スポーツ推進総合計画」(平成30(2018)3月策定)に留意し策定。

計画の期間

○令和2(2020)年度～令和6(2024)年度(5年間)

スポーツを取り巻く社会状況等の変化

○超高齢社会の進展
⇒人口構成の変化・家族構成の変化
高齢者一人ひとりに合ったスポーツの推進
○体力の変化
⇒子どもの体力の低下、75～79歳の女性の成績が過去最高(スポーツ庁の調査)
○地域コミュニティの希薄化
⇒自治会加入率の低迷
○障害者スポーツのさらなる推進
⇒障害者手帳交付数は増加傾向
○本市を拠点とするプロスポーツチームの増加
⇒立川プロスポーツ連絡会の活動支援

学校体育との連携

○平成27(2015)年度よりスポーツに関する事務は教育委員会から市長部局に移管したが、学校に関するスポーツは引き続き教育委員会が所管。
○人間が発達・成長し、創造的な活動を行っていくために、体力は必要不可欠なもの。このため、義務教育期に児童・生徒に生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付ける必要がある。
○教育委員会では、「立川市アクティブプランto2020」を作成し、児童・生徒が運動に親しみ、健康の保持増進及び体力の向上を目指して取り組んでいる。
○市は、教育委員会との連携を進め、家庭、地域、学校が連携・協力したスポーツ活動や健康・体力づくりを推進していく。

「スポーツ」の定義

○本計画の「スポーツ」とは、ルールに基づいて勝敗や記録を競うものだけではなく、余暇時間や仕事時間等を問わず健康を目的に行われる身体活動、さらに遊びや楽しみを目的とした身体活動(相応のエネルギー消費を伴うもの)まで、そのすべてを幅広く捉えている。

2 計画の体系

<基本理念>

市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツを親しむことができるまち立川を実現します。



【基本方針 1】市民のライフステージに応じたスポーツの推進

- (1)子どものスポーツの推進
- (2)成人や子育て世代のスポーツの推進
- (3)高齢者のスポーツの推進
- (4)障害者のスポーツの推進

【基本方針 2】交流と連携によるスポーツの推進

- (1)地域スポーツクラブの支援
- (2)地域スポーツ団体との連携によるスポーツ振興・競技力向上の推進
- (3)地域におけるスポーツの推進
- (4)ニュースポーツによるスポーツの推進
- (5)立川シティハーフマラソンの推進
- (6)プロスポーツチーム等との連携によるスポーツの推進

【基本方針 3】スポーツ環境の充実

- (1)既存スポーツ施設等の整備・充実
- (2)学校施設の有効活用
- (3)指導者の育成・確保
- (4)情報の提供
- (5)健康づくり事業の推進
- (6)オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とするスポーツの推進

<取組目標>

スポーツ実施率を70.0%へ
(週1回以上スポーツを実施する成人の割合)

3 計画の取組事項

【基本方針 1】市民のライフステージに応じたスポーツ

取組項目	主な取組内容	数値目標
(1)子どものスポーツの推進	○市民体育館での体力づくり ○スポーツ普及奨励活動事業 ○「立川アクティブプランto2020」の推進	【目標(令和6年度)】 ■週1回以上スポーツを行っている市民の割合(成人) ⇒ 70.0%
(2)成人や子育て世代のスポーツの推進	○ウォーキング事業・ラジオ体操会 ○子育て世代へのスポーツの参加促進	■週1回以上スポーツを行っている市民の割合(障害者) ⇒ 40.0%
(3)高齢者のスポーツの推進	○市民健康づくり教室・スポレクフェスタ ○社会参加と生きがいづくり促進	
(4)障害者のスポーツの推進	○障害者スポーツ事業 ○障害者スポーツ大会負担金	

【基本方針 2】交流と連携による地域スポーツの推進

取組項目	主な取組内容	数値目標
(1)地域スポーツクラブの支援	○地域スポーツ教室	【目標(令和6年度)】 ■地域スポーツ教室参加者数 ⇒ 11,000人
(2)地域スポーツ団体との連携によるスポーツ振興・競技力向上の推進	○競技会等の開催・派遣事業 ○総合団体育成補助金交付事業 ○競技団体補助金	
(3)地域におけるスポーツの推進	○地域スポーツ教室 ○地域団体が実施するスポーツ活動支援	■立川シティハーフマラソン参加者の総合評価 ⇒ 75.0点
(4)ニュースポーツによるスポーツの推進	○スポーツ推進委員 ○スポーツ普及事業	
(5)立川シティハーフマラソンの推進	○立川シティハーフマラソン	
(6)プロスポーツチーム等との連携によるスポーツの推進	○立川プロスポーツ連絡会との連携 ○大学との包括的連携・協力事業の推進	

【基本方針 3】スポーツ環境の充実

取組項目	主な取組内容	数値目標
(1)既存スポーツ施設等の整備・充実	○市民体育館・屋外体育施設管理運営 ○屋外体育施設のあり方検討	【目標(令和6年度)】 ■市体育施設利用者数 ⇒ 1,070,000人
(2)学校施設の有効活用	○学校開放事業 ○小中学校校庭等の夜間照明塔の腐食度調査	
(3)指導者の育成・確保	○体育団体・自主グループ育成 ○スポーツ普及奨励活動事業	■学校開放利用者数(遊び場・校庭・体育館) ⇒ 448,000人
(4)情報の提供	○有効な広報媒体の検討と活用 ○情報の収集・提供	
(5)健康づくり事業の推進	○市民健康づくり事業 ○地域参加型機能訓練(ラフ&タフ体操教室)	
(6)オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とするスポーツの推進	○障害者スポーツ事業 ○大学や地域団体等との連携促進 ○近代3種の普及 ○東京2020大会への小中学生の観戦	